

ミニデイ【おとこの台所 桜新町だより】

発行責任者 桜新町広報: 石井利男、柏木君夫

今年の流行語大賞は「アレ」で決まりか？

球団史上最速でリーグ優勝を決めた阪神タイガーズ、今年のチームスローガンは「A(aim)・R(respect)・E(empower)」なのですが、これはあとづけのこじつけで、「優勝」という言葉を封印して、それに代えてシーズン当初から言い続けてきた岡田監督の造語だそうです。ロッテの監督をしていた2010年に交流戦優勝を意識しないように使い出したそうですが、今年は二番煎じにも拘らず大受けしちゃいました。その「アレ」が実現した翌日の9月15日から、今年の流行語大賞の有力候補に急浮上しているみたいです。



「アレ」は近年まれに見る「神ネーミング」ですね。

大阪人でない人は「何、それ？」と思うかもしれませんが、大阪人はそのニュアンスがよくわかるらしいです。ネイティブ大阪人、特に年配の人は、指示語だけで会話を済ませてしまうことがあるようです。

「おい、あれ、どないなとんねん？」

「あ、あれですか？あれやったらそれと一緒に、こないしときました」

「そうかいな、ほなそれでええわ」

どうやら、大阪には当事者だけが分かればいい話というのがあって、そこで通用すればいいということなんです。別の言葉で言えば「部外者は知らんでもかまへん」ということなのかな？でもそれが分からない人々の興味をそそり、好奇心を掻き立てて大受けしちゃったんでしょうかね。

スポーツネタ、特に野球ネタはファンにしか分からないとの批判もあるのですが、さあ今年の大賞はどうなるでしょうか？

至誠会看護専門学校の実習生がゲスト参加

9月7日の定例会に毎年恒例の至誠会看護専門学校の実習生2名がゲスト参加されました。

たまたま別件で来られた社協の宮野さんも飛び入りでゲスト参加され、若い女性3名が会食に加わりいっしょに華やかな会となりました。

実習生のお二人は調理にも積極的に参加され、(いつものことですが)若いエネルギーをもらったメンバーも皆大いに張り切って精を出したせいか調理もスムーズに進行、会食後の会話ははずみました。

ゲストのお三方とも冬瓜の煮付けが珍しかった様で「特に美味しかった」というコメントをいただき、メンバー全員も自己満足ではありますが満面の笑みがこぼれた定例会でした。



9月の定例会の参加者数は、7日 16名(メンバー13名+ゲスト3名)、8日 11名でした。
10月の定例会は、5日(木)と13日(金)です。